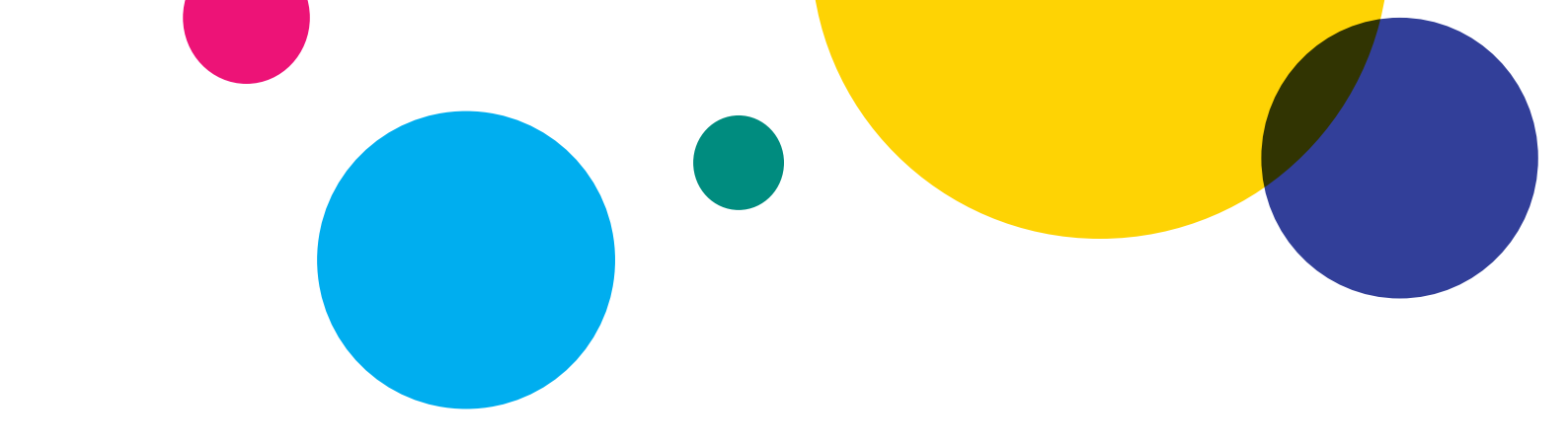




Relation Gate Magazine

株式会社ここみケア

第**2**号

2023年10月発行

人事労務課 課長

池田 幸司

2012年7月に株式会社こみケアへ入社し、現在は人事労務課の課長として活躍している池田幸司。実は入社当初、大きな挫折を味わう経験をしたという。そこからどのようにして立ち直っていったのか。エピソードを深掘りし、池田の仕事への原動力や未来のビジョンなどに迫った。

介護業界に 社会的ニーズを感じて

仙台に転居してからは異業種で働いていたが、以前より興味があった介護福祉業界に転職し、公的制度を活用した介護の研修事業を立ち上げた。そこでは、介護職員基礎研修（現在は廃止）の資格取得を推進するスクール運営に携わった池田。

その後、共通の知人を通して代表取締役の兼子広喜と対面することになった。そのときの兼子の熱い想いに感銘を受け、こみケアへ入社を決意したという。無事、面接に合格し、こみケアに入社する運びとなった。

入社後は、人事担当として、いくつもの新規事業や新卒、中途者含め延べ1000名以上の採用に携わってきた。仕事を通じて様々な出会いから人間的な成長をもたしてくることに日々感謝している。

ゼロからのチャレンジ

ところが、入社から2週間経って感じたのは「れ以上仕事を続けていくのは無理かもしれない」という気持ちだった。理由は、予想外だった人事部門への配属。過去に介護事業に携わってはいしたが、人事はまったくの未経験で面接官を務めたこともなかった。現場の知識もなく、介護保険制度の内容も人員の配置基準も知らない。役に立つスキルも持たずにその場にいたのが苦しかった。そのとき池田を救ったのは、当時の上司の一言だ。

「自分らしく、やりたいことをやればいいのだよ」。

その言葉を聞き、「未経験なら今から学んでいけば良いのだ」と感じて気持ちがふっと楽になり、周



囲のサポートを受け勉強を重ねる日々が始まる。介護保険制度の内容は、書籍やインターネットで習得。事業所で数日間現場を体験させてもらったり、上司に面接のシミュレーションをさせてもらったりと、実務に即した学習も行った。

「人事は、応募者の人生を左右する大切な部署。決して安易な気持ちで向き合ってはいけない仕事だと感じるようになり、真剣に取り組もうと考えたのです」。

「入社して良かった」の言葉が原動力

池田の仕事への推進力となって

いるのは、人事業務で関わった人々からもらうパワーだ。採用活動をしていると、実に多彩な応募者との出会いがあり刺激を受けることが多いという。だが、それ以上に大きな力となっているのは、自らが採用に携わったキャストからの言葉だ。

「ここみケアに入って良かった」。

「とても働きやすい職場ですね」。

キャストからこうした言葉をかけてもらえると、心の底から喜びが湧き上がってくる。会社を離れていく人がいる一方で、会社の良さを感じてくれている人がいる。それがひととき嬉しく、またがんばろうと思えるのだ。

将来のためにすべきこととは

人事という役目に責任の重さを感じている今は、与えられた仕事をしっかりと完遂することに心を砕いている。そのうえで今後成し遂げてみたいと思っているのは、離職率の低減だ。離職は介護業界が抱える重要なテーマであり、ここ

みケアも例外ではない。会社の発展のためには避けて通れない課題である。

また、利益を上げて会社に貢献したいという思いもある。人事は直接利益につながる部署ではないが、兼任している人材紹介・派遣業で成果を上げられるのではないかと池田は考えている。2015年にはグループ会社の株式会社人材サービスYOUに転籍し、介護や医療に特化した人材紹介・派遣業に携わった経験もある。「将来的には会社の期待に応えられるような仕事をしたい」と、語るビジョンは大きい。

全員で明るい未来へ

もう1つ、最近のトピックとして挙げられるのは、社内報への取り組みだ。2023年1月に創刊した社内報には、採用の強化と社内風土の醸成という願いが込められている。記事を部分的に会社のホームページに掲載しているのは、ここみケアの社風の良さを社外にも伝え、魅力を感じた人からの応募を少しでも増やしていきたい

いため。また、社内に向けては、横のつながりを強化し一体感を高めていく意図がある。

社内アンケート調査では、約80パーセントのキャストが社内報を読んでいるという結果が得られた。しかし池田は「まだ読んでいない人が20パーセントいる。皆に見てもらえるものにしていきたい」と、さらに上を目指す意気込みだ。

ここみケアで、自らの新たな使命を見出した池田。会社の、そして介護業界のために、これからも向上心を絶やさず走り続けていくことだろう。



池田課長ってどんな人？

Q1. 池田課長を一言で表すと？

何でも話せるいい人NO.1

Q2. 池田課長の「すごいところ」を教えてください！

どんなに苦しいときでも、自分が与えられた仕事に一途！どんなに困難な場面でも完走しきる熱意や責任感とはとても頼もしく、一生懸命な姿勢には頭が下がりますし尊敬しています。また、シャイな一面はありますが部署や立場を超えたコミュニケーションスキルにも感服です。

Q3. 思い出エピソードを教えてください！

無理難題や困った案件もある中で、ときにはドライに、ときには何とかしようと一緒に考えてくれ、夜遅くまで語り合ったこともありましたね！私の父が病気になって落ち込んでいるときも優しく話を聞いてくれて精神的に助けられたことは今でも忘れません。



介護事業部
部長
すが わら
菅原 ユミさん

Q4. 感謝や激励のメッセージをお願いします！

いつもありがとう！人事として大小様々な業務で多忙なこととは思いますが、健康一番！池田課長らしい細やかな気配りを忘れないで、職員を、ここみケアを支えてください。これからもよろしくお願いします。



人事労務課
主任
さ とう
佐藤 まさみさん

Q4. 感謝や激励のメッセージをお願いします！

インフルエンザを「ルル」で治したという伝説を持つ池田課長。ルルは万能薬って言うていたけれど……。体調が悪いときは無理せずに病院に行ってくださいね。優しくて頼りになる課長！これからもよろしくお願いします。

Q1. 池田課長を一言で表すと？

ミスターパーフェクト！

Q2. 池田課長の「すごいところ」を教えてください！

行政への申請書類は複雑で綿密な計算が必要なものが多くあります。それらをいつもミスなく完璧に仕上げて提出する池田課長を「ミスターパーフェクト」と称したのは行政の担当者でした。多忙な中でも高い集中力を発揮して確実に仕事を進めていくところは本当に素晴らしいと思います。

Q3. 思い出エピソードを教えてください！

家族が体を壊して、私自身が仕事を続けられるか悩んでいたときに、どうやったら続けられるか一緒に考えてくださったことは本当にありがたく心強く感じました。

Q1. 池田課長を一言で表すと？

スーパーサラリーマン！

Q2. 池田課長の「すごいところ」を教えてください！

どんなときでも笑顔で前向きに仕事に取り組む姿勢がすごいです！そしてとにかくオシャレでスタイリッシュ！服装によって靴やバッグまで変えているところに本物さを感じます(笑)

Q3. 思い出エピソードを教えてください！

普段は真面目で優しく穏やか。仕事は慎重で丁寧。かと思えば、ピザ1枚をペロリと平らげるわんぱくな一面や、強風でメガネが飛ばされたのにそのまま出社するなどギャップあるエピソードが尽きません(笑)



総務課
主任
お さわ ゆい
小澤 唯さん

Q4. 感謝や激励のメッセージをお願いします！

忙しく駆け回る姿が本当に「スーパーサラリーマン」過ぎて心配になることがあります。たまには休暇を取ってリフレッシュしてくださいね♪これからもよろしくお願いします。

テキパキとどんな仕事もこなす
完璧なビジネスパーソンである一方で、
おちゃめな一面もある池田さん。
親交が深い3名の方に
頼れる池田課長について
たっぷりお話をいただきました！

笑顔を創る

賞賛・承認大作戦

通信
vol.9

皆さんの投稿・投票によって行っているこの企画！

今回はここさいむら小田原で行った清掃活動を詳しくご紹介！今回の清掃活動を行う経緯とは何だったのでしょうか？取り組みの感想とともにお届けいたします。

清掃大作戦！

いつかは誰かが片付けるだろう……。気がつけば汚染したオムツやパット、割れた蛍光灯、ビニール袋がゴミ捨て場の底にへばりつく悲惨な状態。「今こそきれいに」と、グループホーム小田原の佐藤文恵さん、高山さんが率先して取り組んでくださいました。



8月度 月間MVP



グループホーム
ここさいむら小田原
管理者 課長代理

さかもと しげ あき
坂本 茂明さん

坂本さんに投稿内容について詳しく教えてもらいました！

今回の取り組みについて、工夫した点などを教えてください！

清掃の経緯

「ここさいむら小田原」は、デイサービス、ショートステイ、入所など特徴の異なる4つの事業所が一体となった施設です。各事業所から担当者が集まって施設全体を掃除する日を毎月10日と決めていました。その3回目として2023年8月に実施したのが、ゴミ捨て場の清掃です。濡れたオムツやパッドが床にくっつき、蓋を開けるたびに臭いも気になる状態。掃除をしたくても、かかる時間や手間を考えるとなかなか手がつけられない場所でしたが、今回グループホームの職員が声をあげてくれ、10日に清掃することとなりました。

取り組みの感想

事業所が各自で清掃するのではなく、皆で日にちを決めて重点的に清掃できたところが良かったと思っています。なにより私が一番嬉しかったのは、たとえ利用者様の目につかない場所であってもきれいにしようと、職員から声をあげてくれたことです。実際に高圧洗浄機を使って清掃した2名の職員は「気になっていたけれど手をつけられなかったゴミ捨て場がきれいになって、気持ちが良い」と言ってくれました。10日の清掃が習慣化し、汚れを放置するのではなく定期的に掃除をするようになれば、職員の衛生面の意識も変わってくるのではないかと思います。



一緒に働く皆さんへ メッセージ

今回の清掃でもわかりましたが、各事業所が協力してできることはまだまだたくさんあると思います。小田原という1つの拠点のなかで、利用者様も職員も皆が気持ち良く過ごせる空間を目指し、小さなことからでも一緒に考えていきましょう。これからもよろしくお願いします！

私の事業所のココが自慢!

訪問マッサージ歴10年以上のベテラン2人で構成されたここみ訪問マッサージ仙南。

豊富な知識と高いスキルで多くの利用者様と良い関係を築いています。

ぜひお二人の活躍の片鱗をご覧ください!



私を紹介
します!

ここみ訪問マッサージ仙南
管理者/係長代理

しみず ゆういち
清水 裕一さん

01 「ここみ訪問マッサージ仙南」 ってこんなところ!

外出できない方々の自然治癒力や 免疫力を高める

利用者様のご自宅に訪問し、あん摩マッサージ指圧師の国家資格を有するスタッフが施術を行います。訪問するエリアは仙台市太白区から白石市と広域ですが、スタッフは私を含めて2名です。実は2名体制になったのは6月からで、それまでの3年間は1人で対応していました。利用者様の数は現在50名ほど。契約する際に曜日と時間を決めていただき、基本的には同じスタッフが担当するようにしています。

02 ココが自慢!

1対1で丁寧に対応

利用者様は通院が難しい方や障がいなど、何らかの理由で出歩けない方がほとんどです。訪問マッサージでは今よりも状態が悪くならないことを前提とし、少しでも快復していけるよう施術を行います。マッサージだけでなく、身体を動かしたり、関節を動かしたり、利用者様一人ひとりの身体の状態に合わせた施術をプランニングする必要もあります。ここみ訪問マッサージ仙南のスタッフは2名共に経験年数が10年以上あり、いろいろな疾患や怪我などを見てきているので適切な提案が可能です。五十肩など、動ける方の中にはいますので、そういう方に向けた処置ももちろん可能です。マニュアル通りではなく、臨機応変な対応ができるのも長年の経験が為せる技です。

03 「他の事業所に負けない!」 魅力

徹底した情報共有

利用者様の少しの変化も共有し、連携が取れているところです。週に1回近況報告や注意事項などを共有しているほか、随時メールや電話でも連絡を取り合っています。もともと私が作成した利用者様情報に変更を反映させて管理し、共有しているので、漏れもありません。信頼できるスタッフなのでとても助かっています。

04 今後の目標

信頼度の高い紹介案件を増やす

仙南地域で一番を目指します。まずは多くの方にここみマッサージを知ってもらい、覚えていてもらいたいと思っています。必要な人に必要なサービスを提供するためには、名前を知ってもらうことが重要。そのためには既存の利用者様に丁寧なサービスで満足していただき、紹介してもらえるように頑張りたいと思います。

05 一緒に働く 皆さんへのメッセージ



訪問に出ているため、
なかなか会うことはできませんが、
一緒に仙南地域を
盛り上げていきましょう!



私たちががんばっています!

外国人キャストの成長に注目!

祖国から遠く離れ、言葉も文化も違う日本という国で働く外国人メンバーの皆さん。
私たちとともに熱意をもって日々熱心に業務に取り組む姿を、心強く感じている方も多いことでしょう。
今回はティダーさんの成長記録をお届けします。



グループホーム
ここさいむら泉中央
ティダー アウンさん
入社年月: 2022年7月

成長したこと

利用者様の心や体調の変化に
気づけるようになりました!

着替えや入浴、排泄、食事の介助、車椅子や歩行器での移動サポート。それらができるようになるにつれて、利用者様の心や体調の変化に気づけるようになりました。変化があったときには記録に残し、その後の声かけ、コミュニケーションにも生かすようにしました。入社当初は記録をとるのを難しく感じていました。話はできましたが、文章にするのが難しく……。そこで、気づいた変化を社員の皆さんに報告して、一緒に記録をとるように進めていきました。そうして今では書けるようになりました。



上司からの参考となった アドバイス

「利用者様の小さな反応にも気をつけよう」

入社から2か月後くらいにアドバイスされたのがきっかけで、入社したら9名の利用者様にお声がけ。昨日と変化はないかを確認しています。「何か変わったことはありますか?」と尋ねると笑顔を返してくださるようになり、嬉しく思います。私が近づくとニコニコしながら立ってくださる利用者様も。皆さんにとって私が安心していただける存在になったのかなと感じています。

今後挑戦したいこと

夜勤の仕事も覚えてがんばりたい!

早番、日勤、遅番の業務を覚えめました。今後は夜勤の仕事も覚えて対応できるようにがんばりたいと思っています。夜勤にはまだ一度も入ったことがないため、こういった仕事なのか想像ができておらず、夜遅いこともあって不安も感じています。まずは一緒に夜勤に入ってくくださる職員に一つずつ注意点や重要なポイントを教えてもらい、覚えていきたいと考えています。そして、シフトにオールマイティに入れるようにがんばっていききたいと思っています。

ティダーさんをよく知る上司の齋藤さんからメッセージをいただきました!



グループホーム
ここさいむら泉中央
さいとう のりえ
齋藤 法絵さん

Q.ティダーさんに期待することを教えてください!

泉中央では、9月より新しくピヨンテッティンさんをお迎えすることになりました。そこでティダーさんには初心を思い出しながら、今まで習得したことを生かしてアドバイスやフォローをお願いしたいと思っています。お互い楽しく仕事ができるよう、一緒にがんばりましょう!

Q.入社当時と比べてティダーさんが成長していると感じる点はどこでしょうか?

入社当時は緊張もあったと思いますし、何をしたいかわからず毎日大変だったと思います。しかし、努力家のティダーさんは家に帰ってから復習したり、動画などを活用して一度教えてもらったことはきちんとできるようにしたり、とても努力していました。笑顔も増え、今ではゲストからも信頼を寄せられる存在になりました。これから先も色々な経験をして、一人前のすてきな介護職員になることを期待しています。

Q.ティダーさんへメッセージをお願いします!

いつもそっと周りをフォローしてくれてありがとう。ティダーさんの笑顔は泉中央の癒しです。これからもよろしくお願いします。



Relation Gate Magazine

株式会社ここみケア
社内報「Relation Gate Magazine」vol.2
2023年10月発行